令和６年度　県立図書館利用者アンケート結果報告

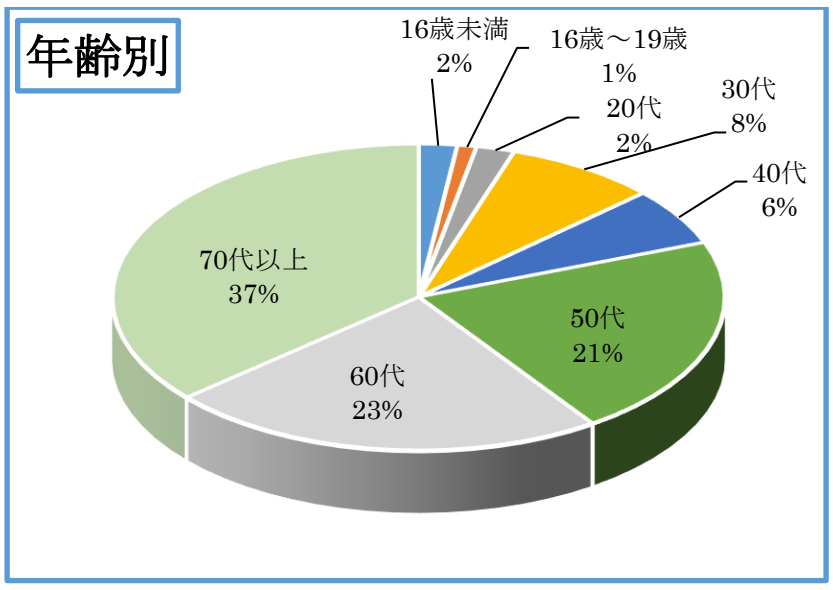
令和７年２月７日

令和６年１０月１１日（金）から６日間にわたり、図書館サービスの充実を図るため、利用者の皆様にアンケートを実施しましたところ、１０６名の利用者の方からご回答いただきました。本調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

注：割合値の合計は、四捨五入のため100%にならない場合があります。

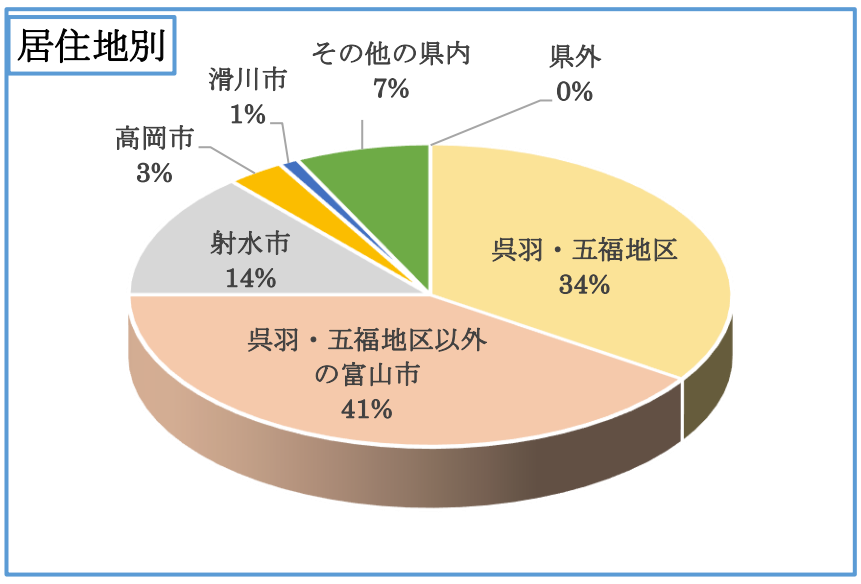
1 アンケート回答者

(1) 年齢別



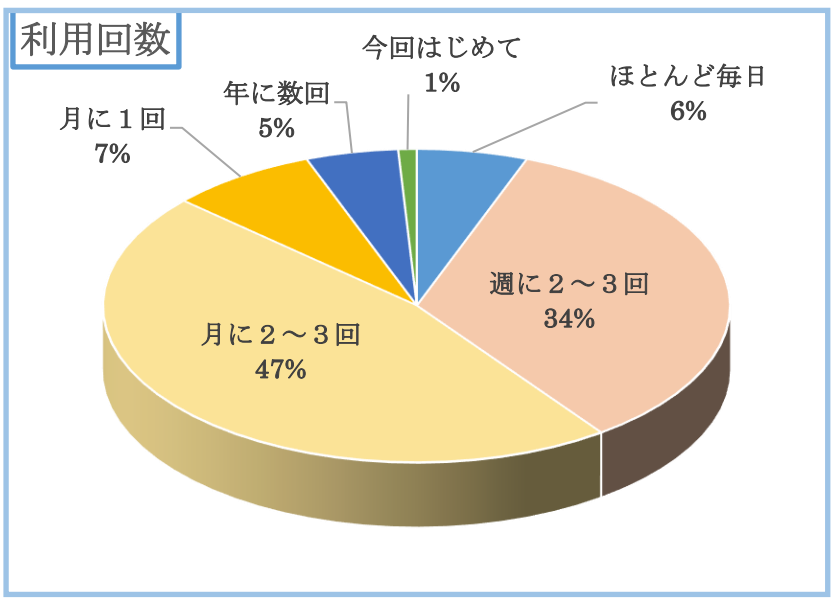
・アンケート回答者における50代以上の割合が81%である。

(2) 居住地別



・「呉羽・五福地区以外の富山市」が41%と最も多く、次いで「呉羽・五福地区」の順である。この２地区で全体の75%を占める。射水市が5%増加した。

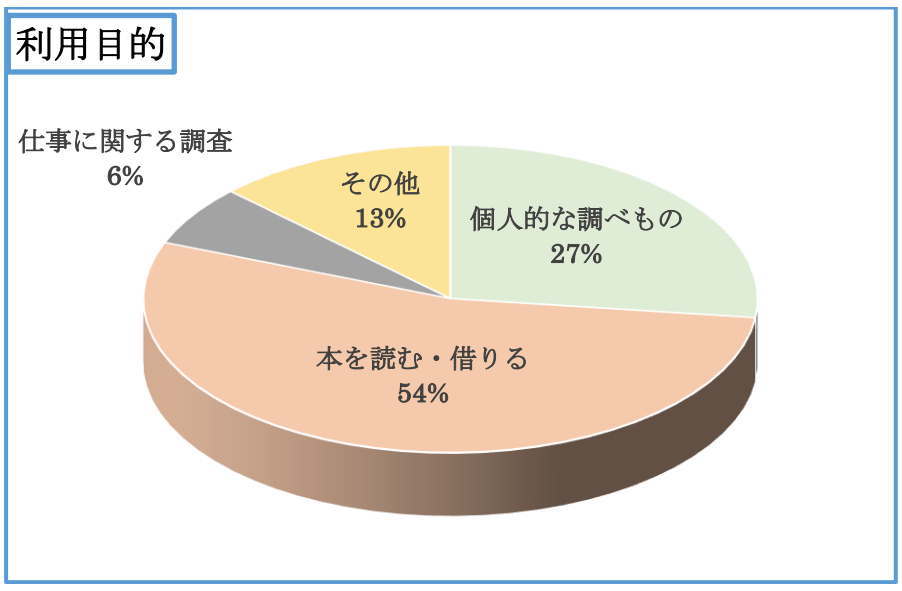
(3) 利用回数



・「月に２～３回」が最も多く47%。「一人10冊、15日間」借りられるので、ペースとしても合う。
・「週に２～３回」以上の割合が全体の約1/3。
・アンケートでは、「今回はじめて」の回答が1%であった。今回、アンケート用紙を閲覧室机上に設置したが、気軽にアンケートに答えてもらえる更なる工夫が必要だと感じた。

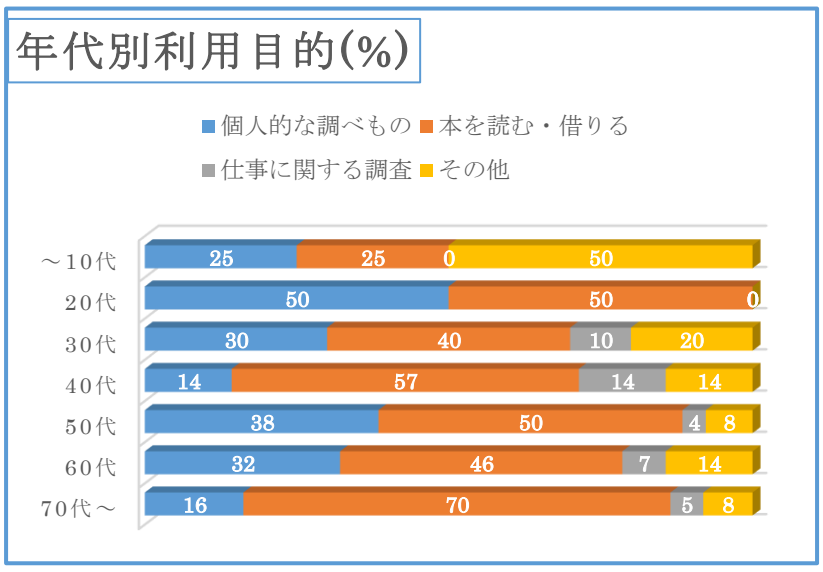
2　利用について

(1) 主な利用目的



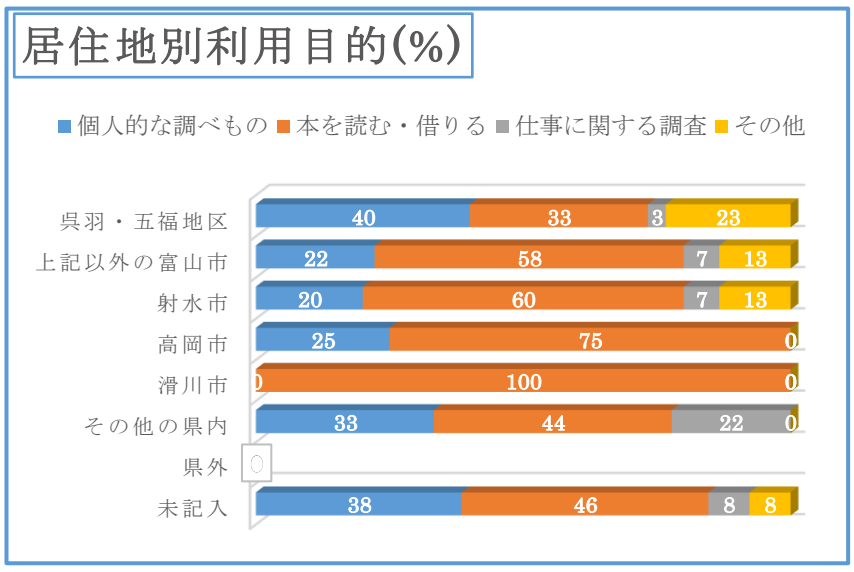
・例年通り、「本を読む・借りる」が一番多く、次に「個人的な調べもの」という順であった。
今回、「その他」の学習目的での利用者のアンケート提出率が低く、割合も下がった。

(2) 年代別利用目的(%)



・30 代以上では「本を読む・借りる」が最も多い。
・30 代は、利用目的が分散している。
・10 代以下は「その他」が最も多く、学習が主である。

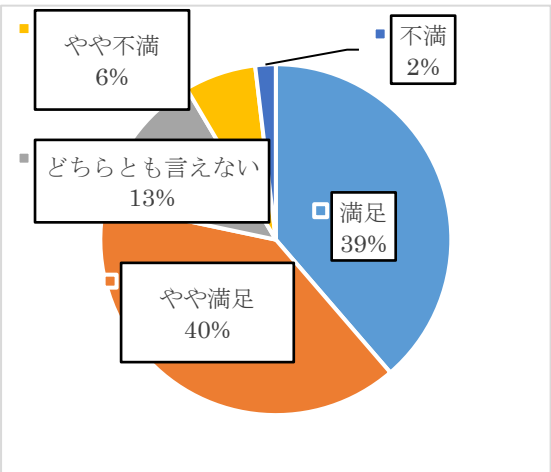
(3) 居住別利用目的(%)



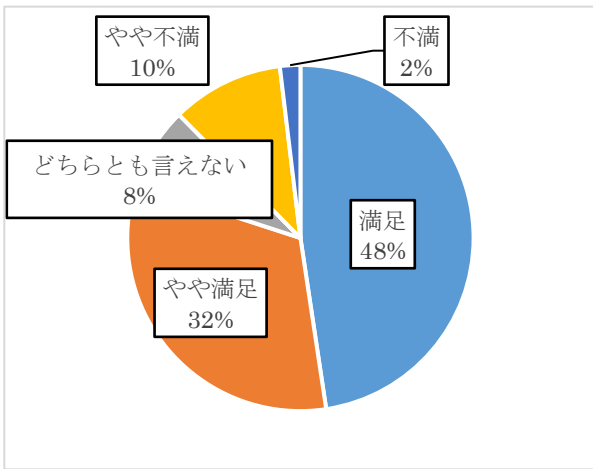
・呉羽・五福地区では「個人的な調べもの」が最も多い。
・その他では「本を読む・借りる」が最も多い。
・その他の県内では、利用目的が分散している。

3　満足度について

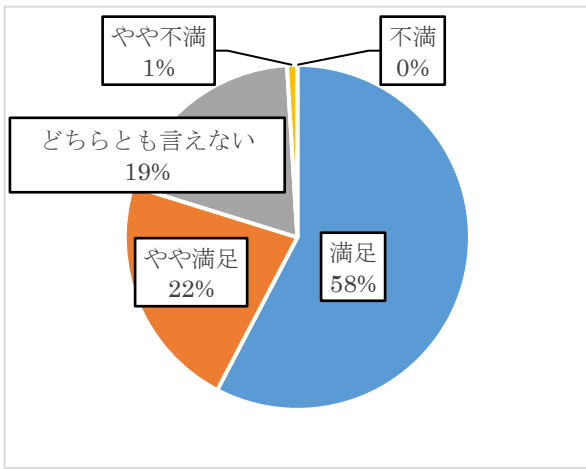
(1) 所蔵資料



(2) 開館時間・日数

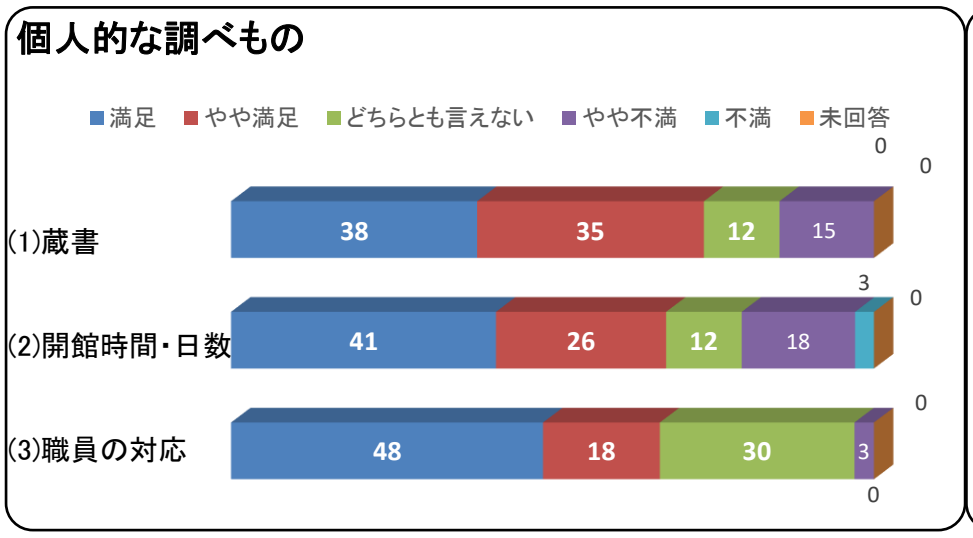


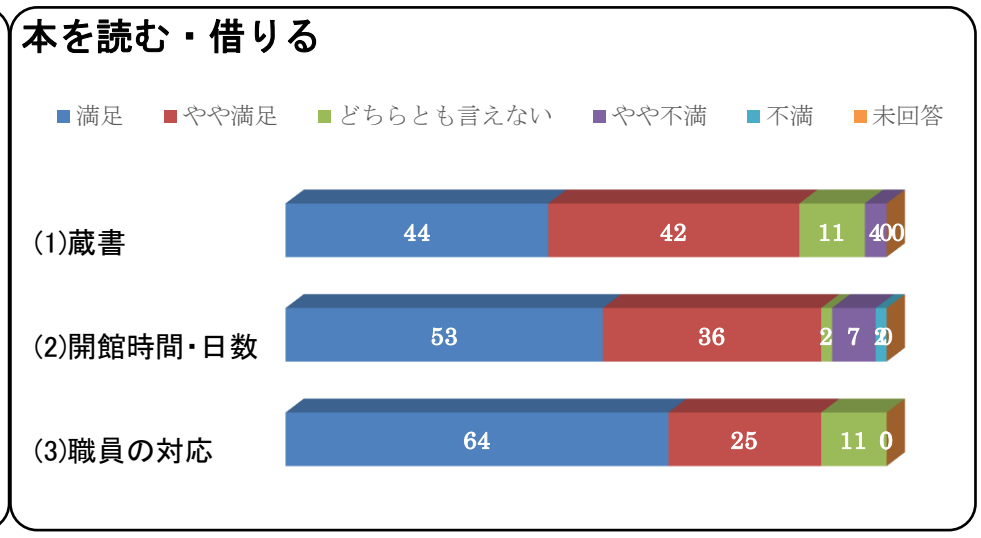
(3) 職員の対応



・いずれの項目についても「満足」、「やや満足」という回答が最も多く、約８割であった。
・「所蔵資料」は「やや不満」「不満」が計８％あるので、満足度を高める資料選択に今後も努めていきたい。
・「開館時間・日数」について、土日祝日の開館時間の延長を望む意見が多かった。

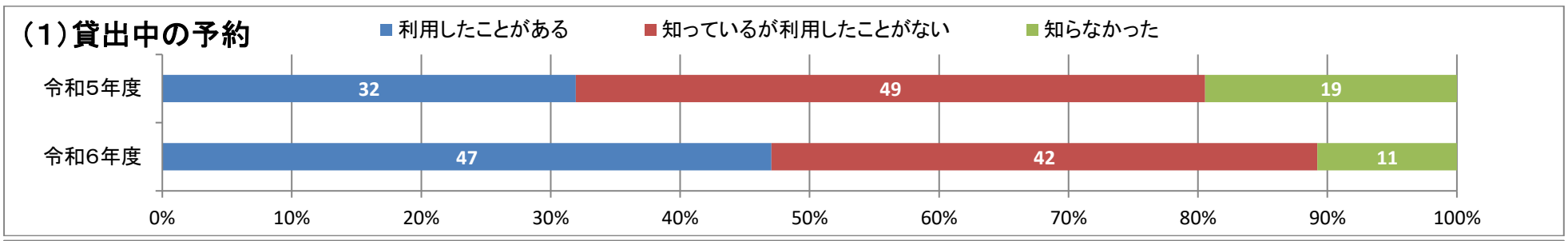
(4) 利用目的別満足度(%)

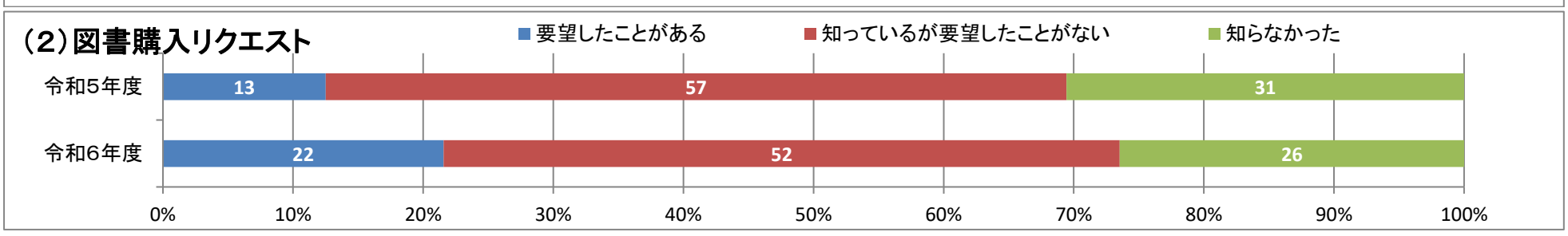


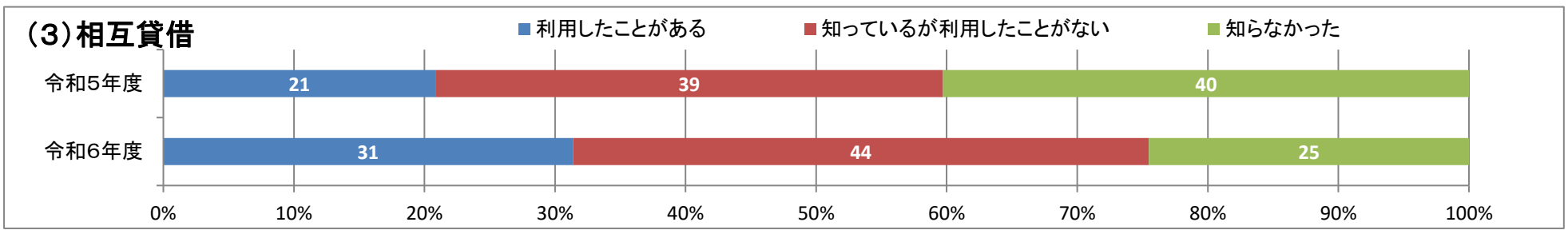


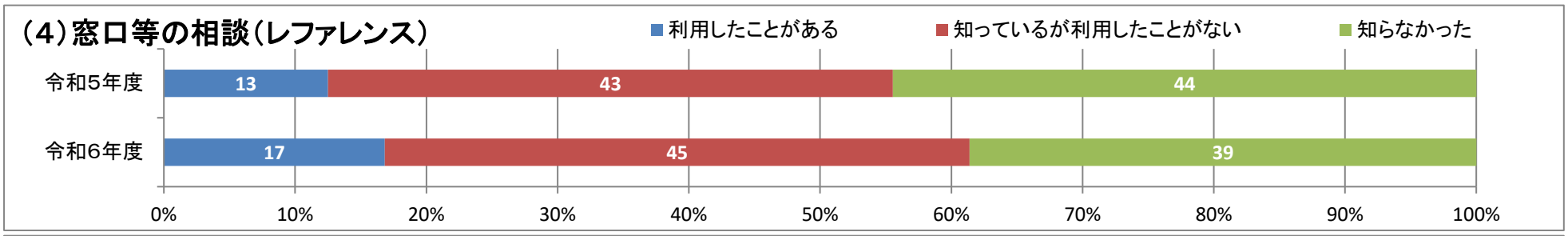
・利用目的が「個人的な調べもの」の場合、「開館時間・日数」について「やや不満」、「不満」が計 21%となっており、要望としては、開館時間の延長等があげられている。
・利用目的が「本を読む・借りる」の場合、「蔵書」・「開館時間・日数」・「職員の対応」のいずれにおいても「満足」、「やや満足」が計 90%近くと高かった。

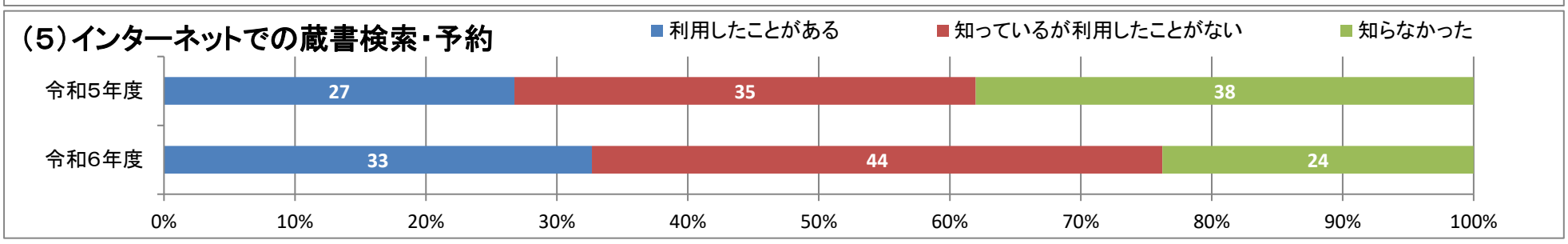
4　各種サービスの利用状況・認知度について

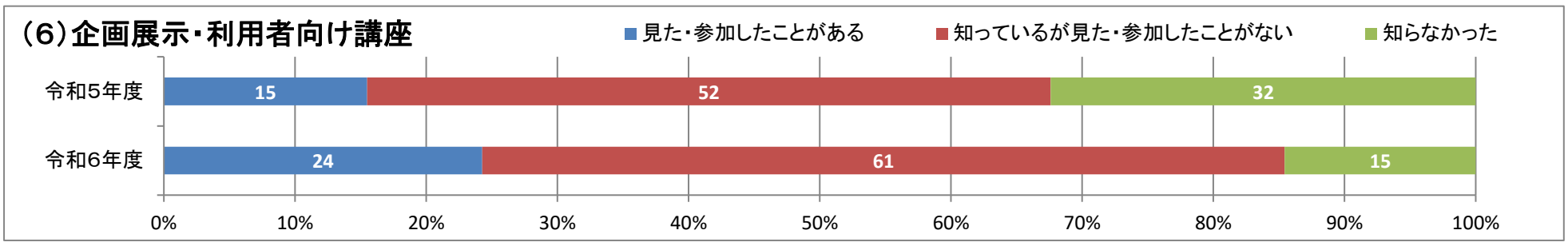


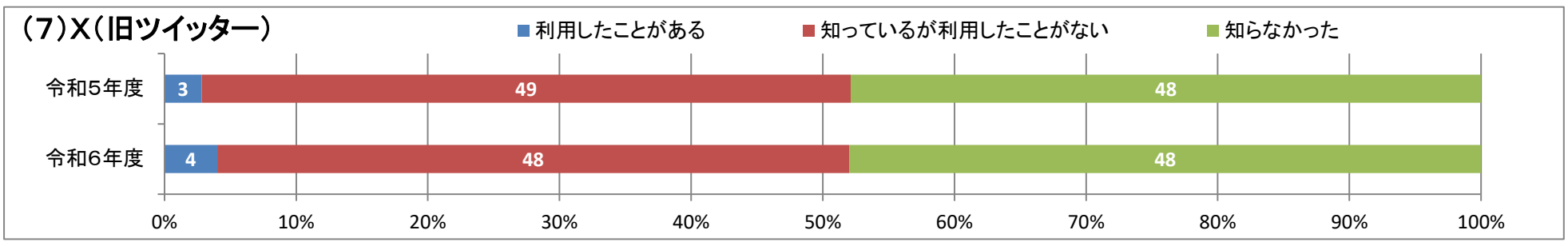


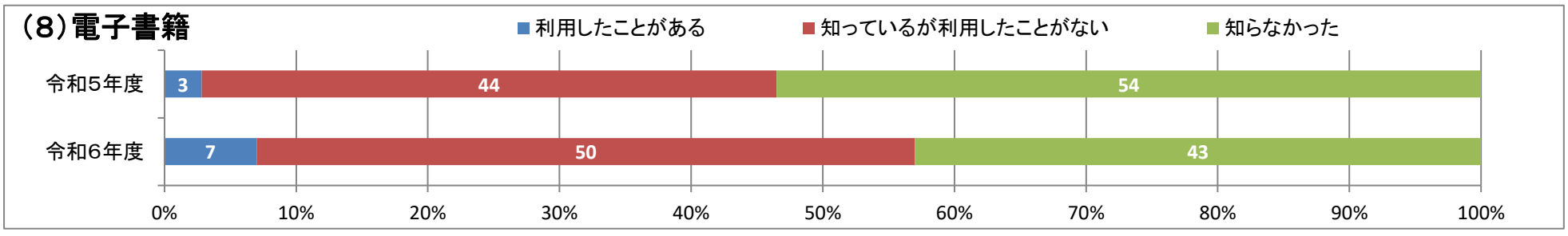












・全項目で「①利用したことがある」や「①要望したことがある」、「①見た・参加したことがある」の割合が増加した。
・（７）「X（旧ツイッター）での情報発信」が他のサービスに比べて利用率が低い。認知度は約 50%であるが、「②知っているが、利用したことがない」が高く、利用促進策を講じていきたい。
・（８）「電子書籍」は、認知度が徐々に上がっている。タブレット端末を使用する児童・生徒への利用促進策として、学校との連携も強化していきたい。
・（１）～（８）のサービスを利用してもらうために、広報や館内表示等の工夫をもっと進めることが課題である。

5　利用者からの主なご意見とその対応について

	意　　見	対　　応
資料関係	・出来れば英字新聞（英国の Times とか JapanTimes）を読みたい。現在ある英字新聞では、物足りない。	県立図書館の新聞を購入するための予算は限られており、現在購入しているタイトルを維持するのが精一杯の状況です。折角のご希望にお応えできないのは大変心苦しいのですが、どうぞご理解願います。
	・医療系の本が古いので新しいものを入れてほしい。	医療系の図書も当館の収集方針に基づき、病気の解説書、家庭医学書などは新しいものが刊行された中から選択して収集し、最新のものが閲覧室に並ぶようにしております。しかし、近年医療系の事典類が新たに刊行されておらず、更新できておりません。基本知識を事典類で収集し、最新の資料で確認していただくことをおすすめします。不明な点はお気軽にカウンターの職員にご相談ください。
	・富山県の資料が閲覧できる点はいいが、高校生向けの蔵書を増やしてほしい。	高校生向けの資料については、電子書籍を含め、学校図書館や探究学習を支援する資料を中心に収集しております。また、令和5年度には寄付により青少年向け図書約100冊を新たに収集しました。今後も青少年の学習や読書に役立つ資料を収集してまいります。
施設・設備・開館時間等	・土日祝日　19 時まで開館してほしい。 ・平日 20 時まで開館してほしい。 ・月曜日の休館は困る。 ・年末の閉館をなくしてほしい。 ・長期間の閉館をなくしてほしい。 ・並んで入館を待つ人がおれば、開けて欲しい。 寒い時期 9:00 キッチリの開館は如何なものか！	当館では、これまでも祝日の開館や開館時間の延長について、段階的に実施してきましたが、現行の開館時間をさらに延長することや開館日を増やすことについては、人員の確保などの点から、すぐには対応できない状況であることを、どうぞご理解願います。
	・土日祝日について、学習スペースを増やしてほしい。 ・使われていない部屋を開放して自習できる場所を増やしてほしい。 ・2階パソコン優先席が少ないので増設してほしい。（2件） ・2階学習室が狭く、座れない時があります。休憩室を学習室として利用してもいいのでしょうか？食事や休憩をしておられると少し遠慮してしまいます。	県立図書館には、自習や学習専用の部屋はありませんが、閲覧等以外の目的で使用される方には、2階コレクションルームをご利用いただいています。（1階閲覧室は、図書館資料の閲覧・貸出や調査相談のためのスペースとなっています） 2階改修工事期間中（12/10～3 月末）からは、別館2階（旧情報プラザ）にコレクションルームを移転させていただきます。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。
閲覧関係・その他	・もっと開架で本に触れることができればいいと思います。 ・書庫の資料は自由にブラウジングできないので、内容を積極的に PR する活動を強化してほしい。 ・開架利用、直接利用ができる比率が極端に低い。 ・開架本を時々変えてほしい。	県立図書館の蔵書（図書）は、現在100万冊以上ありますが、閲覧室の開架・閲覧スペースが限られているため、最近5年程度の受入図書を配架しています。閲覧室の一般的な図書は、5年サイクルで書庫に移動します。常置しているのは、参考書や郷土資料、各分野の基本的図書です。蔵書の約9割が書庫内に配架されていますが、当館では、より多様な図書との出会いが可能となるよう、ミニ展示や企画展示の際など、書庫内に所蔵している資料に触れていただける機会の創出に努めています。また、現在、月替わりにテーマを設定し、閲覧室内に「蔵出しコーナー」を設けて、書庫の本を紹介するなどしています。 書庫内にある図書は、利用者検索端末(パソコン)による検索や窓口でのご相談などで職員が書庫から出して提供しています。必要な資料が見当たらない場合は、お気軽にカウンター職員にお尋ねください。
	・エントランスホールにソファーを設置してほしい。	改修工事期間中は、休憩室が使用できないため一時的にエントランスホールにソファーを設置します。ご利用の皆様の意見を聞きながら検討させていただきます。
	・女子トイレに荷物をおけるスペースを作ってほしい。 コートなど上にかけると荷物がかけづらい。	現在の女子トイレにおいては、空きスペースの余裕もなく荷物を置く場所の設置が困難な状況です。 必要な場合は、多目的トイレをご使用ください。
	・併設のカフェがあったら、とても良いと思います。周辺の環境と景色もきれいなので。	今年度2回、臨時カフェを開かせてもらいました。採算の関係から営業できる業者がいないのが現状です。
	・在住する市の図書館では、小説やハウツー本の購入が目立つようになり、最近では『毎日新聞』も購入されなくなってしまった。おとなりのＩ県の図書館のように、たくさんの人を寄せようなどと思わなくてよいので、「ここに来たら、ひと通りのそこそこ古くて固い本もちゃんと手に取って読める」という頼りがいのある図書館になっていただきたい。	
	・働きはじめたばかりで、読みたい本が十分に買えない中、最近の学術書などしっかりと利用することができて、非常に助かっています。	
	・北陸地域の図書館として富山県立図書館は、県内公共図書館の中央館として、さらなる進化をお願い致します！！	
	・新聞雑誌の閲覧をしています。コピーを頼むこともあります。自分の好みによる大きさ、枚数など時にはアドバイスもあり、ありがとう！！	

今回のアンケート実施にあたり、多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。寄せられたご意見は、親しみやすく利用しやすい県立図書館にするためのご助言と受けとめております。また、館や職員への温かい言葉もたくさんいただきました。

今回の結果を参考に、今後とも図書館サービスの見直しと充実を図ってまいりますので、よろしくお願いいたします。